

平成28年度エネルギー特別講座 参加ご案内

「柔軟なエネルギー需給を支えるエネルギー貯蔵技術」

化石燃料の消費を削減するには、時間的に変動する再生可能エネルギーや発生を制御できない排熱など余剰エネルギーの有効活用が求められますが、課題となっている時間的な需給のミスマッチを調整するにはエネルギー貯蔵が必要となります。このエネルギー貯蔵技術は、スマートグリッドやスマートエネルギーネットワークを効果的に運用するためにも、大きな役割が期待されています。

本特別講座ではこの観点から、電力や熱、水素などのエネルギーを貯蔵する技術やシステムについて解説します。多数の皆様のご参加をお待ちいたします。

〔テーマ〕「柔軟なエネルギー需給を支えるエネルギー貯蔵技術」 〔定員〕60名程度

〔主催〕エネルギー・資源学会

〔協賛〕化学工学会、電気化学会、電気学会、日本エネルギー学会、日本太陽エネルギー学会
(一部交渉中)

〔日時〕平成28年12月12日(月) 10:00~16:30

〔会場〕TKPスター貸会議室 お茶の水駅前 カンファレンスルーム1
(東京都千代田区神田駿河台2-1-18 ユニゾ御茶ノ水ビル2階)

〔交通〕JR中央線 御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口 徒歩1分、
東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 1番出口 徒歩2分、
東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B1出口 徒歩3分

〔参加費(消費税込)〕正会員・特別会員、協賛団体関係者12,000円、学生会員3,000円、非会員18,000円

〔支払方法〕①銀行振込 りそな銀行御堂筋支店(普) No.1024046 ②郵便振替 00930-5-302948

〔申込方法〕学会HP「行事申込 (http://www.jser.gr.jp/form/form_02.html)」からお申し込みいただくか、
下記申込書に記入のうえFAXにてお申し込み下さい。FAX送信後は必ずTELでご確認下さい。

〔申込・問合せ先〕〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10 (リーガルスクエア京町堀)

一般社団法人 エネルギー・資源学会 事務局 (<http://www.jser.gr.jp/>)

TEL 06-6446-0537 FAX 06-6446-0559 E-mail: webmaster@jser.gr.jp

----- キ リ ト リ 線 -----

一般社団法人 エネルギー・資源学会 平成28年度エネルギー特別講座 (12/12) 参加申込書			
勤務先又は学校名		会員種別	1. 正会員 2. 学生会員 3. 特別会員 4. 協賛団体関係者 5. 非会員
所在地	(〒 -)	担当者	
		電話	- -
		FAX	- -
参加費	円 (名) 月 日頃	①銀行振込	②郵便振替
請求書	要 ・ 不要	領収書	要 ・ 不要
参加者	氏名		
	所属・役職名		
	E-mail		

※資料のダウンロードに必要なID/PWを送信しますので、送信先E-mailアドレスをご記入下さい。

《カリキュラム》

〔司 会〕東京農工大学大学院工学研究院先端機械システム部門教授 秋澤 淳
国立研究開発法人産業技術総合研究所
安全科学研究部門エネルギーシステム戦略グループ主任研究員 安芸 裕久

〔次 第〕受付開始 9：40 (注) 持ち時間にはそれぞれ質疑・討論の時間を含みます (演題は仮題目, 敬称略)

	10：00～10：10 概要説明
1	10：10～11：10 エネルギーシステムにおける貯蔵技術の意義と導入の考え方 …東京大学生産技術研究所エネルギー工学連携センター特任教授 荻本 和彦
2	11：10～12：10 電力貯蔵 (1) 蓄電池 (電気化学) …一般財団法人電力中央研究所 材料科学研究所 電気化学領域 上席研究員 三田 裕一
	12：10～13：15 昼 食
3	13：15～14：15 電力貯蔵 (2) 蓄電池以外 …公益財団法人鉄道総合技術研究所 浮上式鉄道技術研究部部長 長嶋 賢
4	14：15～15：15 スマートシティの実現に向けた化学蓄熱材の開発 …千葉大学大学院工学研究科 建築・都市科学専攻 都市環境システムコース准教授 劉 醇一
	15：15～15：30 休 憩
5	15：30～16：30 水素エネルギー利用のための水素貯蔵・輸送技術 …筑波大学大学院システム情報工学研究科 助教 花田 信子

(内容, 時間配分は都合により変更することもあります。ご了承ください。)